

2026 大堀相馬焼 SOMA-YAKI クラフトアカデミー CRAFT ACADEMY



2026年9月10日開催！

今年もオンライン
「大堀相馬焼クラフトアカデミー」
がスタートします！

福島県浪江町大堀地区の「大堀相馬焼」は、江戸元禄期に誕生した300年以上の歴史を持つ伝統的工芸品です。ひび割れ、二重焼き、駒の絵などの特徴を有し、町民はもちろん県内外の多くのみなさまに広く親しまれてきました。2011年の東日本大震災と原発事故で窯元は避難を余儀なくされましたが、現在は10軒余りが再建されています。「大堀相馬焼クラフトアカデミー」は、災害と後継者不足によって伝統喪失の危機にある大堀相馬焼の技術伝承と陶芸関係者育成を目指す、視聴無料のオンライン講義です。

講義日程 - 全6回 -

第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回
9月10日(木)	9月29日(火)	10月2日(金)	10月14日(水)	11月5日(木)	11月19日(木)
19:00～20:30	19:00～20:30	19:00～20:30	19:00～20:30	19:00～20:30	19:00～20:30
手びねりでの造形技術	ろくろ造形初級編	ろくろ造形中・上級編	仕上げ・削りの技術	鑄込み型の成型	視聴者アンケート回答

申し込みから受講までの流れ





大堀相馬焼とは

大堀相馬焼は福島県浪江町大堀地区に伝わる伝統的工芸品で、300年以上の歴史があります。特徴的な青ひび模様が施され、二重焼きの技法を用いて強度と利便性を高めています。また、駿を担いだ走り駒の絵が描かれており、馬のモチーフが多く用いられます。これらの技法とデザインは、大堀相馬焼ならではの個性を醸し出し、地域の人々に親しまれています。伝統技術を継承しつつ、現代の陶芸家たちも新しい作品を生み出しています。

対象

焼き物の仕事をしてさらなる技術向上をしていきたい方
大堀相馬焼の技術・技法を改めて学びたい、窯元及び陶器業界の方
焼き物の基礎知識を学びたい方、これから陶芸を始めたいと思っている方

内容

- ・9月10日より毎月2回開催、全6回、各回1.5時間程度
- ・一般からプロまで幅広い受講者に対応した内容です。希望する回のみの参加も可能です。
- ・希望者は福島県白河市まで来ていただき、現地で受講することが可能です。
- ・全講義終了後、白河・浪江地域を巡る陶芸体験ツアーも開催いたします。
※別途有料・定員制。詳細は追ってご案内いたします。
- ・終了後は大堀相馬焼の窯元などへの就職機会のご紹介も可能です。



講師

伝統工芸士 / 大堀相馬焼協同組合 専務理事
山田 慎一（錨屋窯）

いかりや商店13代目。
震災後、2013年には、白河市大信に作業場を再建。
「和風総本家」など各種メディアにも取り上げられる。
大堀相馬焼協同組合専務理事として組合員をまとめる。
※第1回～第6回担当

お問い合わせ先

大堀相馬焼クラフトアカデミー
info@somayaki-craftacademy.com



お申込みはこちらから

